

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	UIJ ターンつながり創出事業
事業主体 (連絡先)	上伊那広域連合 伊那市長井 3500-1 いなっせ3階
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	717,502 円 (うち支援金: 574,000 円)

### 事業内容

若者のUIJターンや移住者の働く場を確保するため、上伊那地域の企業と市町村が連携する事業の実施や、企業と市町村が連携を促進する役割を、上伊那広域連合として実施した。

- ・かみいなシゴトフェス in Tokyo (10/24)
- ・隔月予定の女子会  
(新型コロナウイルスの影響により、開催を中止。)



【コンセプト ロゴ等】

### 【目標・ねらい】

- ①若者人材の確保
- ②上伊那地域働く場の認知度向上
- ③産学官を巻き込んだ取り組み
- ④地域の価値を高める

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①上伊那広域連合主催、就活準備合宿と繋げて、東京でセミナーを開催することをPRした。
- ②10月24日に参加した方に、12月29日に開催するかみいなシゴトフェスにも繋がるよう、広報や案内を実施した。
- ③新型コロナウイルスの影響もあるが、生まれ育った地域で働くイメージを、35名の参加者に持っていただくことはできたと感じている。

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

・コロナ禍においても、オンラインで実施できたことにより、参加者は多くの企業情報を得ることができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

・人口減少は依然として改善されにくい状態である。今後も若者に対して早い段階から継続して魅力的な企業が上伊那にあることをアプローチしていくことが必要。またIJターン希望者にも、働く場所が上伊那地域にあるという情報を発信し続けることにより、若年層を含めた移住定住の推進に向けて取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある